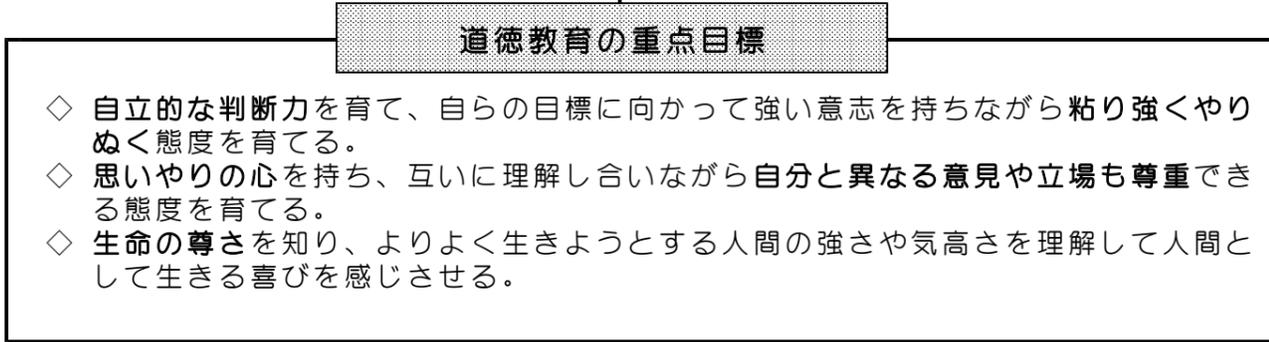
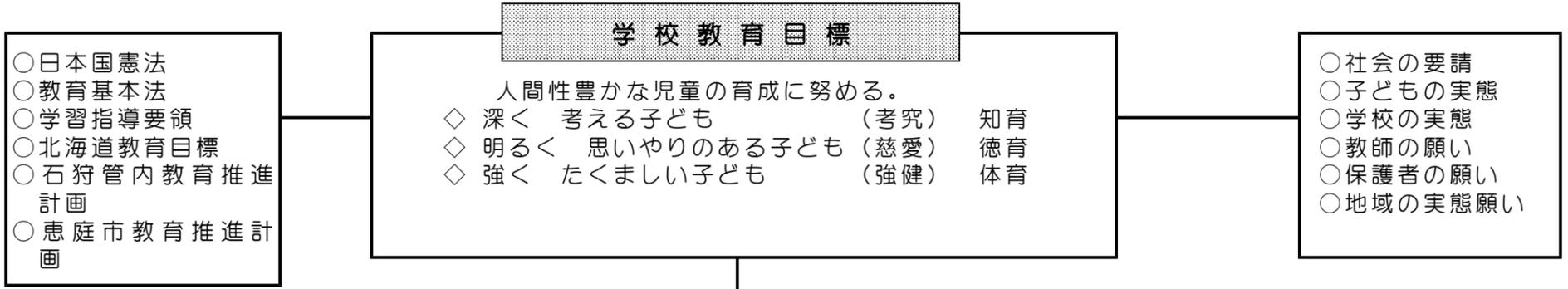


道徳教育全体計画

和光小学校



各学年の重点目標				
低学年	自分のやるべき勉強や仕事をしっかき行う。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にする。	気持ちのよい挨拶、言葉遣いなどを心掛け、誰にでも明るく接し、学校生活を楽しくする。
中学年	自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志を持ち、粘り強くやり抜く。	相手のことを思いやり、進んで親切にする。	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。	誰に対しても真心を持って接し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくる。
高学年	より高い目標を立て、希望と勇気をも持ち、困難があってもくじけずに努力してやり抜く。	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。	生命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する。	時と場をわきまえて礼儀正しく真心を持って接し、自分の役割を自覚して集団生活の充実に努める。

各教科における道徳教育	
国語	道徳的判断力を養い、豊かな心情を育てる。
社会	社会の一員としての自覚をもち、自他の人格を尊重したり義務や責任を果たしたりする態度を養う。
算数	物事を筋道立てて考え、処理をしていく態度を養う。
理科	自然を愛する豊かな心を育てる。
生活	多様な体験活動を通じ、自然を愛する豊かな心や、公德心・勤労・奉仕などの道徳性を養う。
音楽	音楽的経験を通して、美しいものを愛する心情を育て、豊かな情操を養う。
図工	創作活動を通して、美しいものを愛する心情を育て、豊かな情操を養う。
体育	健康増進・安全についての実践的態度を養う。
家庭	家族の一員としての自覚を高め、家庭生活を明るくよりよいものにしていく実践的態度を養う。
外国語	自国の文化への理解を深め、異なる文化をもつ人々と共に生きようとする態度を身につける。

道徳科の指導方針
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育全般で行われる道徳教育をさらに深化・補充・統合し、道徳的価値の一般化を通して、実践的態度の意欲づけを図る時間とする。 ・指導の工夫を図り、ねらいに即した資料の吟味・開発、資料提示の工夫等をする。発問と応答内容の吟味を大切にする。 ・年間指導計画に基づき、児童の心身の発達や個に応じた適切な指導を行う。 ・保護者や地域に授業を公開し、意見交流を通して、地域と共に子どもを育てる。

総合的な学習の時間「わくわく」
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、多様な価値を含んだ現代的課題に取り組み、自己の生き方を考える。また、主体的に判断して粘り強く考え解決する資質や能力、自己目標の実現、他者と協調する態度を養う。

特別活動における道徳教育	
学級活動	自治的な活動を通じ、自主性と社会性を養い、協力的、奉仕的態度を養う。
児童会活動	異なる学年・学級が話し合い、自発的・自治的な活動を通して、責任をもち、力を合わせて創意工夫した活動をしよとする態度を養う。
クラブ活動	異学年交流のもとに規律を守り、集団の中で互いに協力し合い、共通の趣味や関心を通して、自らを伸ばそうとする態度を育てる。
学校行事	各種行事への参加を通して、自立的態度、協力、責任感、公德心、思いやり、勤労などの道徳性を養う。